



# ともに学ぶ

令和7年度一ノ号  
令和7年4月30日  
名古屋市立楠中学校

令和7年度が始まり、約1ヶ月が過ぎました。保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。お子様方が充実した学校生活を送ることができるよう、教職員一丸となって尽力してまいります。本校の教育活動にご理解ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

学校だよりのタイトル「ともに学ぶ」は、本校努力点のテーマです。今年度も昨年度に引き続き、「個別最適な学びと協働的な学びを通して」というサブタイトルをつけました。朝の短学活で自分の習熟度や興味に合わせて選択して学習をしたり、かかわりの力を高める活動をしたりします。そして、そこで身に付けた力を生かして、教科の授業時間に取り組んでいきます。教職員も子どもたちと「ともに学び」、生徒と生徒、生徒と教職員、保護者の皆様と教職員が、心でつながるような学校にしていきたいと考えています。

今年度も、不定期になると思いますが、「ともに学ぶ」を発行していきます。一年間、よろしくお願いいたします。

## 入学・進級おめでとうございます

4月7日（月）に、始業式を行いました。1学年進級して、少し誇らしげな姿が印象的でした。4月8日（火）には、入学式を行いました。桜は満開を過ぎていましたが、晴天の下、希望に胸を膨らませた202名の生徒たちを迎えることができ大変うれしく思いました。新入生を迎え、楠中学校は全校生徒625人でスタートを切りました。

### 始業式・入学式 校長式辞 要旨

#### <始業式> 「成長について」

「新しいつながり」の始まりです。そんな中で心掛けてほしいことは、互いを受け入れることです。今ここに400人くらいの方がいます。400人いれば考え方や、感じ方は400通りあります。自分と違う考え方や感じ方をしている人も当然います。自分と違う物を受け入れて、学ぼうとする姿勢をもってください。そうすることが、自分の心の成長につながると思います。

最も大切なことをお話します。それは、「目標を自分できめて、自分で判断して行動すること」「成功したら自分をほめること」「失敗したら人のせいにしたり、長い時間落ち込んだりしないで、課題が見つかったとプラスに考え次に向かうこと」この3点を繰り返すことで、人は大きく成長していくと思います。



#### <入学式> 「自分を大切に、仲間を大切に」

##### 【自分を大切に】

まず、「自分を好きになってください。人は自分の嫌いなところに目を向けがちです。でも、よいところは必ずあります。ひょっとしたら自分の嫌いなところが、人から見ればよいところなのかもしれません。周りの人に聞いてみるのもいいかもしれません。自分のよいところを見付けることで自分を好きになることができると思います。

次に「成功体験」を積んでください。大きな成功でなくてもいいんです。日常の、例えば「明日は何時に起きる」とか「あいさつをする」とか、「一時間勉強する」とか小さなことでも「目標をもって」、その達成を目指しましょう。そして、達成したら、自分をほめてください。これを毎日繰り返したら、大きな自信になるのではないのでしょうか。もし失敗しても、次に成功すればいいんです。失敗は、意志決定をするときの判断材料だと考えましょう。

##### 【仲間を大切に】

楠中学校は、各学年200人程度、3学年合わせると600人程度の生徒の皆さんが生活しています。この600人、一人一人が、それぞれ違う人間です。異なる人々が集まって構成されるからこそ、そこから学ぶことも多く自分の成長につながります。相手の立場に立って考え、相手を尊重し、互いに協力していくことはとても大切なことです。人間は一人では生きていけません。仲間と協働して、支え合って生きていくものです。そのためには「みんなちがってみんないい」という考えで、仲間に接してみよう。仲間との違いを受け入れることができると、それが自分自身の成長につながると思います。

自分を大切に、仲間を大切に、自分に厳しく、他人に暖かく、自信と誇りを持って中学生生活を歩んでいってほしいと願っています。